



平成25年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月1日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 キングジム
コード番号 7962 URL <http://www.kingiim.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役
四半期報告書提出予定日 平成25年2月1日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(氏名) 宮本 彰
(氏名) 吉岡 隆昭
配当支払開始予定日

TEL 03-3864-5883
平成25年3月5日

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期第2四半期の連結業績(平成24年6月21日～平成24年12月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第2四半期	13,119	△0.2	△54	—	△21	—	91	—
24年6月期第2四半期	13,150	△0.5	82	△35.8	56	△19.3	△19	—

(注) 包括利益 25年6月期第2四半期 218百万円 (—%) 24年6月期第2四半期 △55百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第2四半期	3.31	—
24年6月期第2四半期	△0.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年6月期第2四半期	25,128	16,349	64.2	583.36
24年6月期	23,962	16,371	67.4	583.98

(参考) 自己資本 25年6月期第2四半期 16,142百万円 24年6月期 16,160百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期	—	7.00	—	7.00	14.00
25年6月期	—	7.00	—	—	—
25年6月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年6月期の連結業績予想(平成24年6月21日～平成25年6月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,400	1.5	1,100	8.8	1,130	12.6	660	7.6	23.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年6月期2Q	32,459,692 株	24年6月期	32,459,692 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年6月期2Q	4,787,430 株	24年6月期	4,787,420 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年6月期2Q	27,672,269 株	24年6月期2Q	27,672,394 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については四半期決算短信【添付資料】3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州債務問題や日中関係の動向等、引き続き先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループでは、新規概念商品を中心とした新製品の投入による積極的な販売活動を展開いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高 131億 1,953万円（前年同期比 0.2%減）、営業損失 5,431万円（前年同期は 8,281万円の営業利益）、経常損失 2,145万円（前年同期は 5,622万円の経常利益）、四半期純利益 9,147万円（前年同期は 1,998万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 文具事務用品事業

電子製品におきましては、マウスと一体型のスキャナ「マウス型スキャナ」や複数のパスワードやIDなどの情報管理に便利なパスワードマネージャー「ミルパス」、タブレットの液晶画面に付着した皮脂汚れを除去する「iコロコロ」、周囲の人とのデータ共有を可能とするワイヤレス共有メモリ「バケッタ」などの新規概念商品を発売し、新たな市場の創出と売上獲得に努めてまいりました。また、既存商品分野では、デジタル名刺ホルダー「ピットレック」に新たな機能を搭載した新製品「DNH11」を発売するなど、活性化を図ると共に新たなユーザーの獲得を図ってまいりました。

ステーショナリーでは、ファイルに収納した書類を手軽にデジタル化できる「ショットドックス」シリーズにクリアファイルやノートなどの商品をラインアップし、「デジタル化しやすい、いつもの文具」をコンセプトにした「デジアナ文具」を充実させ市場拡大に努めました。

この結果、売上高は、111億 3,055万円（前年同期比 0.5%増）、営業損失は 3億 323万円（前年同期は 5,642万円の営業損失）となりました。

② ライフスタイル雑貨事業

㈱ラドンナでは、「リラクゼーション」を、また㈱Gクラッセでは、「防災・防犯・アウトドア」を商品コンセプトの中心に置き、お客様の生活に彩りと癒しを与える新製品の拡販に努めてまいりました。㈱アスカ商会では、花の繊細なディテールや色、素材にこだわった高品質なアーティフィシャル・フラワーをお客様のニーズに合わせてきめ細かく提案してまいりました。

この結果、売上高は 19億 8,897万円（前年同期比 4.1%減）、営業利益は 2億 1,320万円（前年同期比 88.4%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して 11億 6,574万円増加し、251億 2,846万円となりました。これは主に、需要期に向けた生産の増加に伴う商品及び製品の増加や、繰延税金資産の増加等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して 11億 8,798万円増加し、87億 7,933万円となりました。これは主に短期借入金増加によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末と比較して 2,224万円減少し、163億 4,912万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金他、その他の包括利益累計額の増加がある一方、第64期期末配当金の支払いによる利益剰余金の減少等があったことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較して3,269万円(前年同期比5.7%増)減少し、33億5,170万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、4億2,909万円(前年同期は7,068万円の資金獲得)となりました。これは主に、仕入債務の増加額2億1,807万円や減価償却費2億7,958万円があった一方、たな卸資産の増加8億8,739万円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、4億8,032万円(前年同期は2億6,969万円の資金使用)となりました。これは主に、有形及び無形固定資産の取得による支出4億2,533万円等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、7億5,695万円(前年同期比107.2%増)となりました。これは主に、短期借入金の純増額12億5,000万円に対し、長期借入金の返済による支出3億円や配当金の支払いによる支出1億9,444万円等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年1月28日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年12月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,541,190	3,508,198
受取手形及び売掛金	4,402,278	4,300,570
有価証券	10,465	10,469
商品及び製品	4,807,371	5,587,214
仕掛品	228,024	260,522
原材料及び貯蔵品	963,169	1,046,407
繰延税金資産	239,682	391,813
その他	936,660	929,397
貸倒引当金	△8,127	△10,507
流動資産合計	15,120,713	16,024,086
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,320,288	6,445,918
減価償却累計額	△3,698,211	△3,719,013
建物及び構築物(純額)	2,622,077	2,726,905
機械装置及び運搬具	2,073,216	2,303,196
減価償却累計額	△1,409,657	△1,553,723
機械装置及び運搬具(純額)	663,559	749,472
土地	2,032,510	2,032,510
建設仮勘定	100,075	80,375
その他	2,545,996	2,587,208
減価償却累計額	△2,342,418	△2,352,983
その他(純額)	203,578	234,224
有形固定資産合計	5,621,801	5,823,488
無形固定資産		
のれん	115,836	134,946
その他	334,574	369,809
無形固定資産合計	450,410	504,756
投資その他の資産		
投資有価証券	1,013,192	1,110,397
繰延税金資産	215,741	182,662
保険積立金	206,071	206,071
前払年金費用	43,124	—
その他	1,461,378	1,457,135
貸倒引当金	△169,718	△180,137
投資その他の資産合計	2,769,788	2,776,129
固定資産合計	8,842,000	9,104,374
資産合計	23,962,714	25,128,460

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年12月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,561,083	2,817,505
短期借入金	—	1,250,000
1年内返済予定の長期借入金	600,000	600,000
未払法人税等	90,274	41,565
未払金	675,835	645,805
役員賞与引当金	14,457	4,131
その他	702,149	742,820
流動負債合計	4,643,799	6,101,829
固定負債		
長期借入金	2,400,000	2,100,000
繰延税金負債	24,831	24,522
退職給付引当金	127,020	185,994
役員退職慰労引当金	264,565	237,712
資産除去債務	15,874	16,060
負ののれん	2,511	1,255
その他	112,745	111,959
固定負債合計	2,947,547	2,677,505
負債合計	7,591,347	8,779,335
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,978,690	1,978,690
資本剰余金	2,674,999	2,674,999
利益剰余金	16,524,225	16,407,875
自己株式	△4,230,846	△4,230,853
株主資本合計	16,947,068	16,830,712
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△169,167	△104,738
為替換算調整勘定	△617,826	△583,186
その他の包括利益累計額合計	△786,993	△687,924
新株予約権	33,066	—
少数株主持分	178,225	206,337
純資産合計	16,371,367	16,349,125
負債純資産合計	23,962,714	25,128,460

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月21日 至平成23年12月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月21日 至平成24年12月20日)
売上高	13,150,328	13,119,533
売上原価	8,123,994	8,170,288
売上総利益	5,026,333	4,949,245
販売費及び一般管理費	4,943,521	5,003,561
営業利益又は営業損失(△)	82,811	△54,316
営業外収益		
受取利息	3,472	3,964
受取配当金	24,809	25,190
為替差益	—	5,044
屑売却益	17,591	28,945
貸倒引当金戻入額	3,927	—
その他	17,714	13,209
営業外収益合計	67,516	76,354
営業外費用		
支払利息	21,729	19,628
為替差損	46,163	—
その他	26,210	23,868
営業外費用合計	94,103	43,496
経常利益又は経常損失(△)	56,224	△21,458
特別利益		
固定資産売却益	732	149
資産除去債務戻入益	5,299	—
新株予約権戻入益	36,984	33,066
特別利益合計	43,016	33,215
特別損失		
固定資産除売却損	9,166	10,244
投資有価証券評価損	53,451	—
特別損失合計	62,617	10,244
税金等調整前四半期純利益	36,622	1,512
法人税、住民税及び事業税	43,601	32,316
法人税等調整額	△1,120	△134,208
法人税等合計	42,480	△101,892
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△5,858	103,404
少数株主利益	14,123	11,933
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△19,981	91,470

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月21日 至平成23年12月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月21日 至平成24年12月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△5,858	103,404
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△27,210	64,428
為替換算調整勘定	△22,351	50,817
その他の包括利益合計	△49,562	115,246
四半期包括利益	△55,420	218,650
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△56,756	190,538
少数株主に係る四半期包括利益	1,335	28,111

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月21日 至平成23年12月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月21日 至平成24年12月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	36,622	1,512
減価償却費	322,685	279,585
のれん償却額	12,870	16,424
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△10,782	12,933
退職給付引当金の増減額(△は減少)	4,714	57,652
前払年金費用の増減額(△は増加)	83,053	43,124
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	11,148	△26,852
受取利息及び受取配当金	△28,281	△29,155
負ののれん償却額	△1,255	△1,255
支払利息	21,729	19,628
為替差損益(△は益)	32,984	△29,392
固定資産除売却損益(△は益)	8,434	9,105
新株予約権戻入益	△36,984	△33,066
資産除去債務戻入益	△5,299	—
売上債権の増減額(△は増加)	△20,664	50,891
たな卸資産の増減額(△は増加)	△652,231	△887,396
その他の資産の増減額(△は増加)	△281,357	40,928
仕入債務の増減額(△は減少)	665,250	218,070
未収消費税等の増減額(△は増加)	△12,572	△42,843
未払消費税等の増減額(△は減少)	△91,027	△43,945
その他の負債の増減額(△は減少)	39,912	△27,617
その他	49,731	△4,106
小計	148,680	△375,773
利息及び配当金の受取額	28,382	29,161
利息の支払額	△22,674	△20,985
法人税等の支払額	△99,349	△98,843
法人税等の還付額	15,643	37,348
営業活動によるキャッシュ・フロー	70,682	△429,092
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△180	△180
保険積立金の積立による支出	△100,000	—
投資有価証券の払戻による収入	4,467	—
保険積立金の解約による収入	200,023	—
有形及び無形固定資産の取得による支出	△339,932	△425,330
有形及び無形固定資産の売却による収入	3,951	242
敷金及び保証金の差入による支出	△58,954	△16,463
敷金及び保証金の回収による収入	110,673	23,866
定期預金の預入による支出	△189,819	△114
定期預金の払戻による収入	101,455	—
事業譲受による支出	—	△61,052
その他	△1,375	△1,295
投資活動によるキャッシュ・フロー	△269,690	△480,329

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月21日 至平成23年12月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月21日 至平成24年12月20日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	900,000	1,250,000
長期借入金の返済による支出	△340,000	△300,000
自己株式の取得による支出	△18	△6
配当金の支払額	△194,149	△194,446
その他	△572	1,410
財務活動によるキャッシュ・フロー	365,259	756,958
現金及び現金同等物に係る換算差額	△25,328	308
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	140,922	△152,154
現金及び現金同等物の期首残高	3,030,860	3,384,399
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	119,459
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,171,783	3,351,704

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年6月21日 至平成23年12月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	文具事務用品 事業	ライフスタイル 雑貨事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,076,888	2,073,439	13,150,328	—	13,150,328
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,614	68,823	80,437	(80,437)	—
計	11,088,502	2,142,262	13,230,765	(80,437)	13,150,328
セグメント利益又は損失(△)	△56,426	113,184	56,758	26,053	82,811

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額 26,053千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年6月21日 至平成24年12月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	文具事務用品 事業	ライフスタイル 雑貨事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,130,555	1,988,977	13,119,533	—	13,119,533
セグメント間の内部売上高 又は振替高	21,471	67,860	89,331	(89,331)	—
計	11,152,026	2,056,838	13,208,864	(89,331)	13,119,533
セグメント利益又は損失(△)	△303,233	213,209	△90,023	35,706	△54,316

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額 35,706千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。